

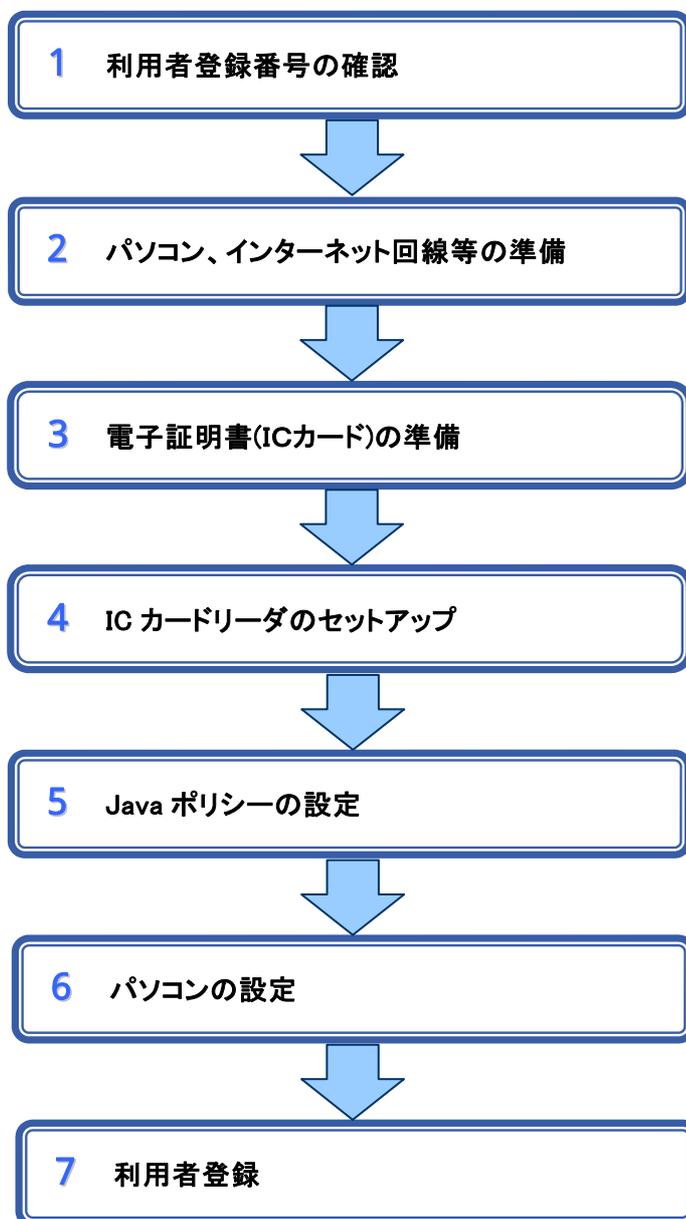
電子入札システム 事前準備

平成 23 年 1 月 14 日 第 1 版
東近江市

はじめに

電子入札をご利用いただくためには、事前準備をしていただく必要があります。事前準備の流れは、以下の通りです。

(それぞれの準備内容は、各章を参照してください。)



1 利用者登録番号の確認

電子入札をご利用するにあたり、「利用者登録番号」、「商号または名称」及び「パスワード」を確認して下さい。「利用者登録番号」、「商号または名称」、「パスワード」は電子入札システムの利用者登録を行う際に必要となる番号です。

1. 利用者登録番号

●建設工事の場合

「1000」＋ホームページ上に公開されている建設業者ごとのコード(4桁)
合計8桁の半角数字を入力します。

入力例：東近江市の業者コードが「0123」の建設業者の場合
登録番号は「10000123」となります。

●測量・建設コンサルタントの場合

「2000」＋ホームページ上に公開されている測量・コンサル業者ごとのコード(4桁)
合計8桁の半角数字を入力します。

入力例：東近江市の業者コードが「0123」のコンサル業者の場合
登録番号は「20000123」となります。

2. 商号または名称

ア. 全ての文字を全角で入力してください。

イ. 株式会社、有限会社で(株)、(有)となっている場合、全角3文字で入力して下さい。

入力例：株式会社〇〇建設 → (株)〇〇建設

※(株)は全角入力のカッコを使用し、記号の(株)は使用しないでください。

ウ. 営業所、支店等で入札参加資格の登録がされている場合は、商号又は名称の後に1字空けて営業所、支店名等を入力して下さい。

入力例：株式会社〇〇建設 滋賀支店 → (株)〇〇建設 滋賀支店

※商号又は名称と営業所、支店名等の間はスペースを入れて入力して下さい。

3. パスワード

●建設工事の場合

(建設業許可の)大臣・知事コード(2桁)＋建設許可番号(6桁)
合計8桁の半角数字を入力します。

●測量・建設コンサルタントの場合

1. 利用者登録番号と同じ、合計8桁の半角数字を入力します。

手続き方法が分からないときは、電子入札ヘルプデスク(0570-011-311)、または東近江市総務部契約検査課(0748-24-5614 / 0505-801-5614)まで問い合わせ願います。

2 パソコン、インターネット回線等の準備

電子入札を行うために必要なパソコン、インターネット回線等をご用意ください。

- ・ インターネットに接続されているパソコン (Windows2000/XP/Vista)
- ・ 電子証明書 (IC カード) (購入時に付属の関連ソフトも含む)
- ・ IC カードリーダー (IC カードリーダー購入時付属のドライバも含む)
- ・ プリンタ (A4 サイズ以上)

※各機器のスペックについては、「別紙1 動作環境について」をご覧ください。

3 電子証明書 (IC カード) の準備

電子入札をご利用いただくためには、コアシステム対応認証局が発行した電子証明書 (IC カード) (有料) が必要になります。電子証明書 (IC カード) の購入方法は、各認証局にお問い合わせください。

電子証明書 (ICカード) の購入にあたっては、住民票等を用意していただくことになります。また、購入から実際に電子証明書 (IC カード) が手元に届くまで、ある程度の日数が必要になります。そのため、日数に余裕を持って、購入していただくことをお勧めします。

※電子証明書 (ICカード) の購入先は「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」 (<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5j/link5j-3toiawaseitiran.htm>) をご参照ください。

【重要】電子証明書 (ICカード) の名義人について

電子証明書 (ICカード) の名義人は、資格者名簿に登録された代表者としてください。

4 ICカードリーダーのセットアップ

電子証明書 (ICカード) に対応している IC カードリーダーをセットアップしてください。詳細は、IC カードリーダーの説明書、またはご購入された各認証局へお問い合わせください。

5 Java ポリシーの設定

IC カードリーダーの説明書に従い、Java ポリシーに次の発注機関名と URL を設定します。

発注機関名	東近江市電子入札システム
URL	https://www.ep-bid.supercals.jp/

6 パソコンの設定

電子入札を利用できるように、パソコンの設定を行います。具体的な設定方法は、「別紙2 パソコンの設定方法について」をご参照ください。

7 利用者登録

上記の準備が整いましたら、電子入札システムへ利用者登録を行います。利用者登録の操作方法については、操作マニュアルをご参照ください。

別紙 1 動作環境について

1. 動作環境

本体	対応 OS が動作する PC/AT 互換機 (DOS/V)	
対応 OS	Windows 2000 Professional SP4 Windows XP Professional SP2/SP3 Windows XP Home Edition SP2/SP3	Windows Vista Business/SP1 Windows Vista Home Premium/SP1 Windows7 Professional/ Home Premium
CPU	Intel Pentium III プロセッサ 800MHz 相当以上 (1.2GHz 以上推奨)	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	256MB 以上 (512MB 以上推奨)	1.0GB 以上推奨
HDD	1 ドライブの空きが 500MB 以上の空き容量	1 ドライブの空きが 1.0GB 以上の空き容量
外部端子	ICカードリーダーライターが接続できること	
モニタ	解像度 1024 × 768 (XGA) 以上	
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP2 Internet Explorer 7	Internet Explorer 7 Internet Explorer 8
Java 実行環境(※)	JRE1.3.1_xx、 JRE1.4.2_xx (JRE1.4.2_12 は 除く)、 JRE5.0 update xx、 JRE6.0 update xx	JRE6.0 update xx
電子入札専用ソフト	ICカードの発行を受けた認証局より提供	
接続回線	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットへの接続手段を持つこと ・次のプロトコルが通過可能であること (HTTP、HTTPS、LDAP、SMTP) ・電子メールが送受信できる環境にあること ◆電子入札システムを快適に使用するため、高速で安定した回線をご利用ください。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス対策ソフト ・Windows には 1 バイト文字だけで構成されたユーザでログインすること 	

※ご利用の認証局により、さらに制限がある場合があります。対応状況をご確認ください。

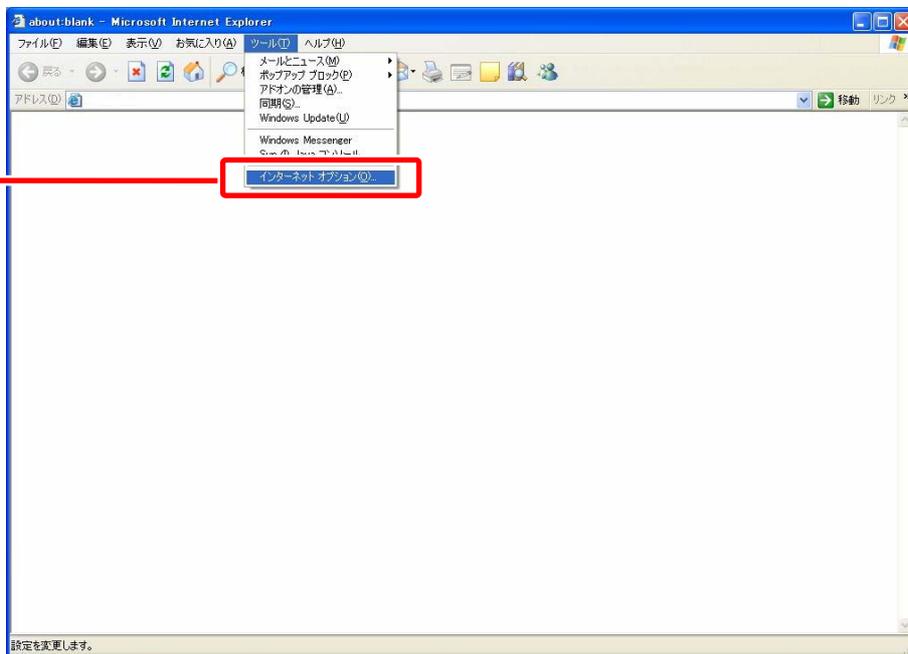
別紙 2 パソコンの設定方法について

1. 信頼済みサイトへの登録

Step 1 Internet Explorer の「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」をクリックする

Step 2 「インターネットオプション」画面が表示される

「本システムを信頼済みサイトへ登録します」へ進みます



【 本システムを信頼済みサイトへ登録します 】

Step 1 「セキュリティ」タブをクリックする

Step 2 信頼済みサイトををクリックする

Step 3 サイト(S)ボタンをクリックする

Step 4 「信頼済みサイト」画面が表示される

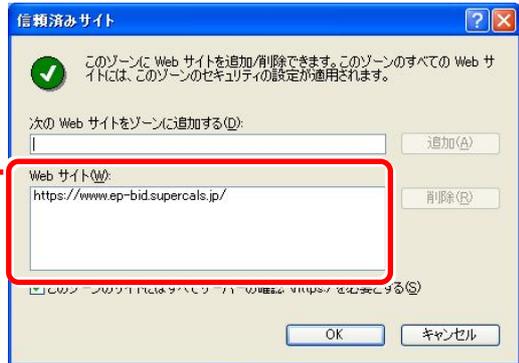


Step 5 次の Web サイトをゾーンに追加する(D)に「<https://www.ep-bid.supercals.jp/>」と入力する

Step 6 追加(A)ボタンをクリックする

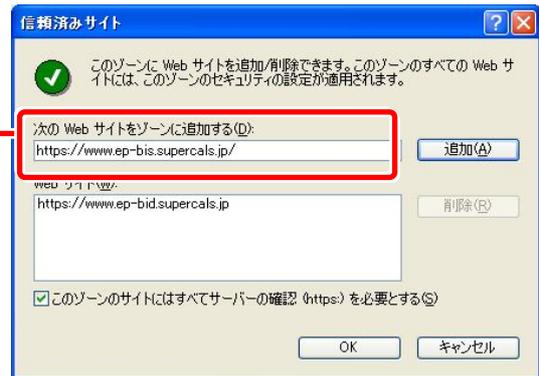


Step 7 Web サイト(W)に入力した URL が表示される



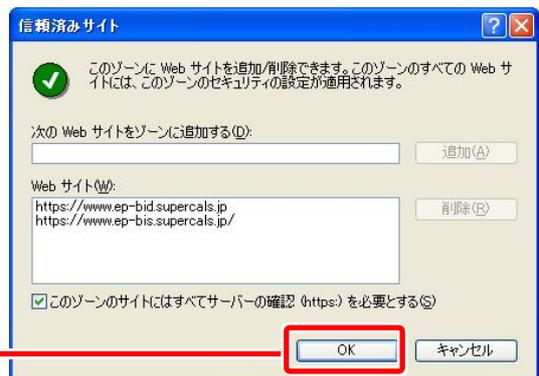
Step 8

「Step 5」と同様に
「<https://www.ep-bis.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



Step 9

OK ボタンをクリックする



Step 10

「インターネットオプション」画面が表示される



「信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します」へ進みます

【 信頼済サイトのセキュリティレベルを確認します 】

Step 1 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を確認する

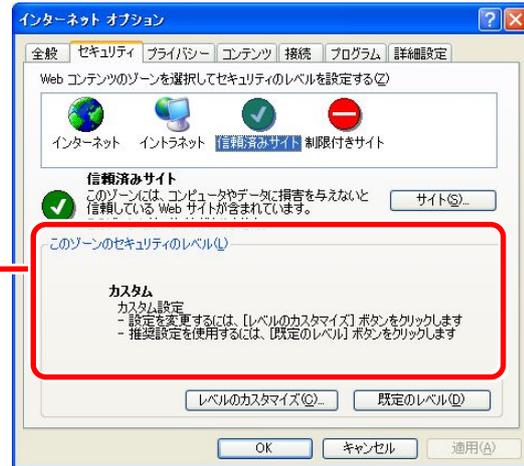


レベルが「低」の場合

ここで設定終了です。
(「低」がこのゾーンの既定のレベルとなります。)

レベルが「カスタム」の場合

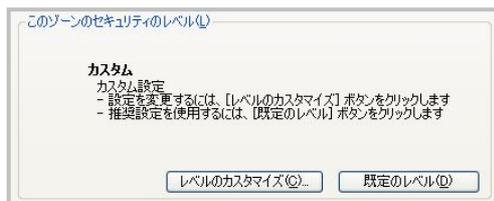
下記の注意をよく読み、「信頼済サイトのセキュリティレベルを設定します」へ進みます。



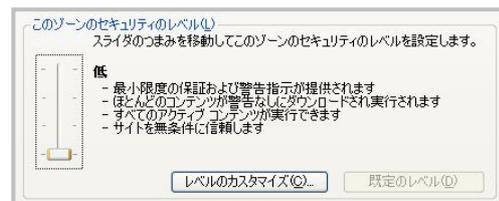
注意

セキュリティレベルが「カスタム」になっている場合は、他のシステムを使用するために設定が変更されている可能性があります。セキュリティレベルの設定変更を行っても問題がないか確認して下さい。変更ができない場合は、別に専用のパソコンを準備するなどの対策をお願いします。

レベルが【カスタム】の場合



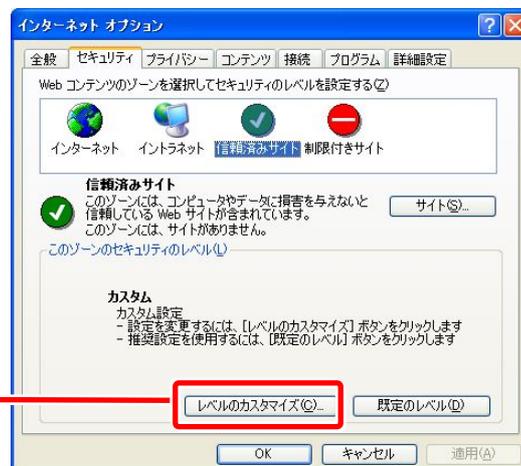
レベルが【低】の場合



【 信頼済サイトのセキュリティレベルを設定します 】

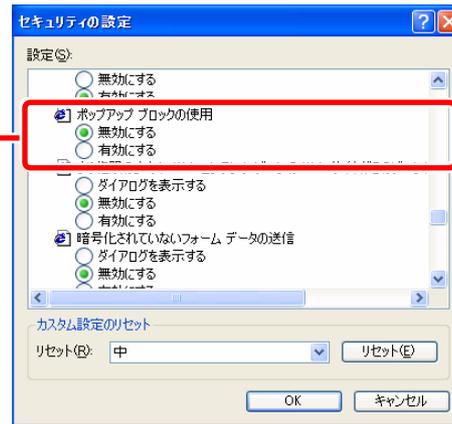
Step 1 レベルのカスタマイズ(C)ボタンをクリックする

Step 2 「セキュリティの設定」画面が表示される



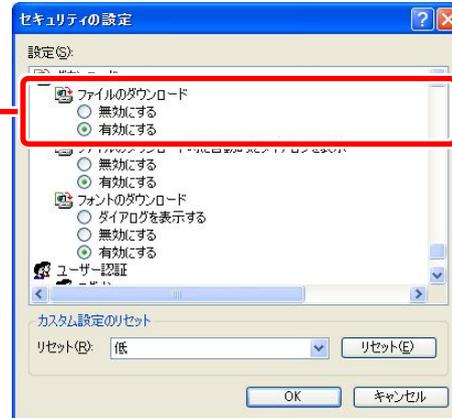
Step 3

「ポップアップ ブロックの使用」を「無効にする」に設定する



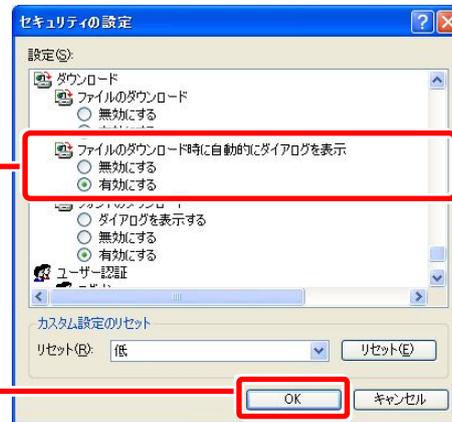
Step 4

「ファイルのダウンロード」を「有効にする」に設定する



Step 5

「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に設定する



Step 6

OKボタンをクリックする

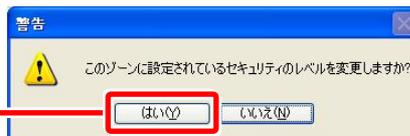


ワンポイント

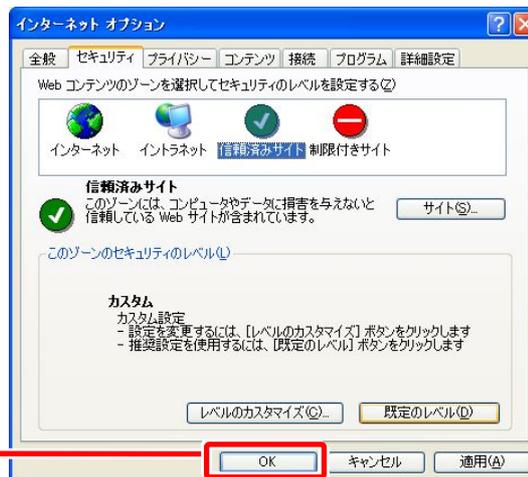
Internet Explorer のバージョンによっては、Step3～Step5の項目がない場合があります。
その場合は設定を行う必要はありません。

Step 7 「このゾーンに設定されているセキュリティのレベルを変更しますか？」画面が表示される

Step 8 はい(Y)ボタンをクリックする

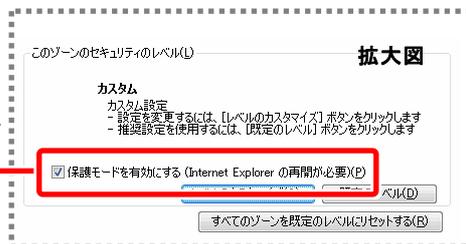


Step 9 「インターネットオプション」画面に戻るので、OKボタンをクリックする



ワンポイント

Internet Explorer7で表示される、「保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要) (P)」のチェックは、有効・無効どちらでもかまいません。



お困りのときは

信頼済みサイトの設定をしてもシステムが正常に動作しない場合

ご利用のパソコンの Internet Explorer に、機能拡張ソフトウェア (例: Yahoo ツールバー、Google ツールバー、MSN ツールバーなど) が組み込まれている可能性があります。